



Tokyo Tech

2022年12月1日

報道機関各位

東京工業大学

## 「データサイエンス・AI 全学教育機構」を設置

—データサイエンス・AI の「共創型エキスパート」人材育成の拠点に—

東京工業大学では、全国に先駆けて実施してきたデータサイエンス・AI大学院全学教育を、学士課程も含めた全学教育に拡大し、さらに企業や他大学との連携を深めるために、「データサイエンス・AI全学教育機構」を2022年12月1日に設置しました。

データサイエンス・AI全学教育機構は、これまでの東京工業大学におけるデータサイエンス・AI教育分野の経験と実績を基に、(1) 学士課程から大学院まで一貫した全学教育プログラムの拡大・推進、(2) 社会的課題解決能力を身につけるための企業連携、(3) 国内外の他大学への授業配信などの連携、の3つの柱を中心としています。データサイエンスや人工知能（以下、DS・AI）の技能をもって多様な専門分野の垣根を越えて、領域横断的に社会的課題を解決できる「共創型エキスパート」人材を広く育成していくことを狙いとしています。

今日のデジタル情報化社会において、DS・AIの果たす役割が急速に大きくなっています。これに対し東京工業大学では、理工系総合大学である特長を活かし、専門分野によらず、将来的にDS・AIを駆使して問題解決ができる能力を身につけた「共創型エキスパート」人材を育成することを目的として、2019年度から大学院生を対象としたデータサイエンス・AI大学院全学教育を展開してきました。この教育では、DS・AI技術の理論的・学術的な教育だけにとどまらず、35社以上の企業が参加する国内最大規模の企業連携コンソーシアムを確立し、社会的課題解決能力の養成を組み込んだ多様な授業科目が展開されています。また、東京工業大学では大学院専門科目を英語で開講しており、データサイエンス・AI大学院全学教育の一部科目をThailand Advanced Institute of Science and Technology (TAIST、タイ王国) へ配信しています。

さらに2020年度からは、学士課程向けのデータサイエンス・AI全学教育プログラムを開いています。学士課程1年次から大学院までを対象とした一貫した全学教育プログラムは、国内で東京工業大学のみが実施しているものであり、特にデータサイエンス・AI全学教育プログラム（リテラシーレベル）は文部科学省 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（MDASH）の認定を受けています。

今回設置したデータサイエンス・AI全学教育機構は、これらの土台を踏まえたものです。概要は以下の通りです。



データサイエンス・AI全学教育プログラム「基盤データサイエンス」の授業風景

## ○ 機構概要

### 名称

データサイエンス・AI 全学教育機構

### 活動内容

- ・データサイエンス・AI 全学教育プログラムを通した DS・AI 全学教育の実施・拡充
- ・DS・AI 技術を駆使する企業との連携を通した社会的課題解決能力の育成
- ・国内外の他大学との連携による「共創型エキスパート」人材の大規模な育成

### 機構長

三宅美博（情報理工学院 教授）

### ホームページ

<https://www.dsai.titech.ac.jp/>

## ○ 三宅美博 データサイエンス・AI 全学教育機構長（情報理工学院 教授）

東京工業大学では、トップ人材「共創型エキスパート」を育成するためのデータサイエンス・AI 大学院全学教育を 2019 年度に、全国に先駆けて実施してきました。われわれが考える「共創型エキスパート」とは、DS・AI の高度な専門知識や技術を有するだけでなく、専門分野の境界を越えてイノベーションを創出し、その未来を担う人材育成もできる人材です。つまり、(1) DS・AI を駆使し、(2) DS・AI で交わり、(3) DS・AI を教えることのできる人材の育成を目指します。

データサイエンス・AI 全学教育機構では、これらの 3 つの能力を備えたトップ人材を育成するために、リテラシーレベル、応用基礎レベル、エキスパートレベルという学士課程から修士、博士後期課程までを包括する体系化された全学教育を提供していきます。そして理工系総合大学の特長を最大限に活かした「共創型エキスパート人材育成プログラム」の実現と他大学への展開を目指してまいります。

### 【問い合わせ先】

東京工業大学 データサイエンス・AI 全学教育機構 事務室

Email : office@dsai.titech.ac.jp

TEL : 03-5734-2651 FAX : 03-5734-3756

### 【取材申し込み先】

東京工業大学 総務部 広報課

Email : media@jim.titech.ac.jp

TEL : 03-5734-2975 FAX : 03-5734-3661